

「子育て・教育9条の会」5周年記念

フクシマ応援チャリティ 講演会

参加費の一部を「未来の福島子ども基金」
—放射能測定緊急支援—に募金します。

毎日新聞記者 福岡賢正さん

あらが

「戦争に抗うため必要なこと」

毎日新聞は2007年4月から2008年12月まで、『平和をたずねて』というルポを連載しました。このルポを担当したのが、福岡賢正さんです。

福岡さんは、「平和」に対しては色んな考えがある、その違いに橋を架けることはできないか、そんな想いで戦争体験者を訪ね「それまで長く胸の内に秘めてきたこと」を聞きとっていったそうです。その中で考えたことについて、語っていただきます。きっと、若い人たちの心にも響くお話が聞けるとおもいます。

皆さん、わが子や知り合いの若い人に声をかけ、一緒にご参加下さい。

◆ 日 時 10月23日(日) 午後1時30分(開場 1時)

◆ 場 所 パレア 第1会議室(鶴屋デパート東館 9階)

◆ 参加費 999円(高校生以下は無料)

999円は「戦争放棄」の憲法9条と、「天皇、国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ」の99条を並べたものです。

◆ プログラム

13:00～ 受付

13:30～ 総会

13:50～ "憲法前文を歌声に乗せて"

14:10～ 講演『戦争に抗うため必要なこと』

講師のプロフィール

1961年熊本県生まれ。83年毎日新聞社入社。
久留米支局、福岡総局社会部、人吉通信部、福岡本部学芸課などをへて、現在は編集委員。
著書に『国が川を壊す理由』(葦書房)、
『男の子育て風雲録』(毎日新聞社)、
『たのしい不便』『隠された風景』『小さき者たちの戦争』(南方新社)など。

主催 「子育て・教育9条の会」

連絡先 096-323-31171 (金津)